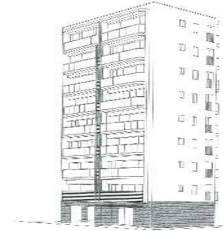


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	セルアージュ湘南台ブルーム	階数	地下1F・地上9F
建設地	藤沢市湘南台1丁目6-13	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	96人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年1月 予定	評価の実施日	2015年5月1日
敷地面積	428㎡	作成者	株式会社秀コーポレーション
建築面積	275㎡	確認日	2015年5月12日
延床面積	2,249㎡	確認者	株式会社秀コーポレーション



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: A: B+: B-: C:

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです(kg-CO₂/年・㎡)

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.9**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.0**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		その他
総合 住宅性能評価の劣化対策等級3・維持管理対策等級(専有・共用)2・温熱対策等級3を取得するなど、環境設計に配慮した計画としている。		0
Q1 室内環境 昼光率: 住戸部 2.0% 共用部 8.4%を確保している	Q2 サービス性能 ・廃棄物スペース(ゴミ置き場)を確保し、専用の水栓・排水を設置している ・メタル通信・光通信機能を設置し情報通信の多様化を計っている。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上材が容易に分離可能な工法を採用し、部材の再利用向上に努めている。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出量を96%としている

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される